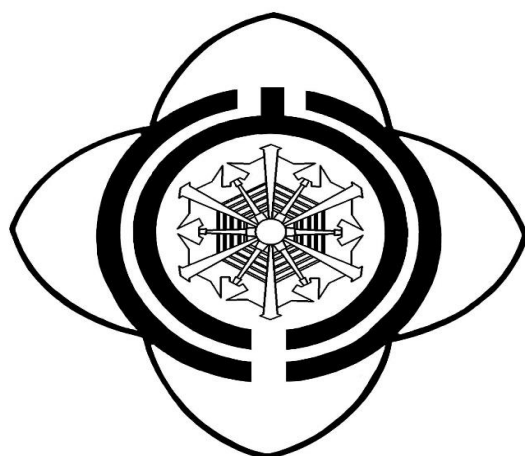
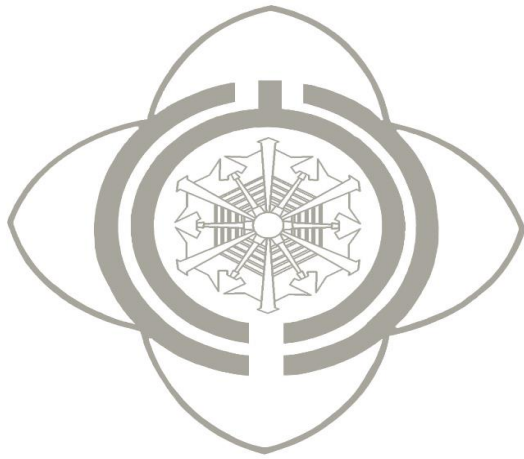


# 火災救急救助年報

令和4年版



防府市消防本部



# も く じ

## 警防の部

はじめに	.....	1
------	-------	---

## 火災の部

火災の概況	.....	2
第1表	火災発生状況（前年との比較）	3
第2表	火災種別月別出火件数	4
第3表	火災種別原因別出火件数	4
第4表	月別り災世帯数及びり災人員	4
第5表	時間帯別原因別出火件数	5
第6表	過去5か年の火災発生状況	6
第7表	地区別火災発生状況	7

## 救急の部

救急の概況	.....	8
第8表	過去10年間の救急出動状況	9
第9表	事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員	10
第10表	事故種別曜日別出動件数	11
第11表	事故種別時間帯別搬送人員	11
第12表	平日・休日別事故種別搬送人員	12
第13表	年齢区分別事故種別搬送人員	12
第13表-1	年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）	13
第14表	事故種別傷病程度別搬送人員	14
第15表	発生場所別搬送人員	14
第16表	現場到着所要時間別出動件数	15
第17表	収容所要時間別搬送人員	15
第18表	救急隊員の行った応急処置数	16
第19表	収容医療機関別搬送人員	17
第20表	救急医療体制施設別搬送人員	17
第21表	署所別出動件数及び搬送人員	18

## 救助の部

救助の概況	.....	19
第22表	事故種別救助活動の状況	20
第23表	発生場所別救助活動の状況	20
第24表	事故種別出動車両の状況	21
第25表	事故種別出動件数・救助人員の状況	21
第26表	過去5年間の救助出動状況	22

# 警 防 の 部

## は じ め に

この年報は、令和4年1月から令和4年12月における防府市消防本部管轄内の火災・救急・救助活動等の消防業務について、その状況をまとめたものです。

※ 防府市消防本部管轄内の市勢  
(令和4年12月末日現在)

防府市（令和4年度消防費1,445,749千円）

人 口	113,917 人
面 積	189.37 km <sup>2</sup>
世 帯 数	56,399 世帯

- ・人口及び世帯数については防府市の地区別人口統計による
- ・面積は、国土地理院が公表している数値を掲載

# 火 災 の 部

## ◎ 火災の概況

### 1 管内の火災件数は前年を上回る

令和4年の火災発生件数は39件で、前年の火災発生件数(26件)と比較して13件の増加となっている。その内訳は、令和3年の建物火災11件、林野火災1件、車両火災2件、その他の火災12件に対して、令和4年は建物火災17件(6件増)、林野火災1件(増減なし)、車両火災2件(増減なし)、その他の火災19件(7件増)となっている。

### 2 損害額は増加

令和4年の火災による損害額は53,918千円で、前年の59,258千円と比較して5,340千円の減となっている。なお、建物火災の損害額は53,430千円で、損害額全体の99%を占めている。

### 3 出火原因の内訳

令和4年の主な出火原因は、「たき火」が17件、「その他」9件、「こんろ」、「配線器具」が2件で並んでいる。

### 4 火災による死傷者

火災による死傷者は、死者1人、負傷者3人となっている。

第1表 火災発生状況（前年との比較）

区分	年別	単 位	令和3年	令和4年	増・減
火災 件数	合計	件	26	39	13
	建物	件	11	17	6
	林野	件	1	1	0
	車両	件	2	2	0
	船舶	件			
	その他	件	12	19	7
	損害額	千円	59,258	53,918	▲ 5,340
焼損 棟数	合計	棟	19	19	0
	全焼	棟	6	1	▲ 5
	半焼	棟	1	2	1
	部分焼	棟	7	6	▲ 1
	ぼや	棟	5	10	5
建物被害	床面積	m <sup>2</sup>	867	771	▲ 96
	表面積	m <sup>2</sup>	56	83	27
	損害額	千円	45,854	53,430	7,576
り 災	世帯	世帯	13	15	2
	人員	人	24	39	15
人的被害	死者	人	1	1	0
	負傷者	人	4	3	▲ 1
林野被害		a	1	2	1

第2表 火災種別月別出火件数

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	39	2	2	1	2	3	3	3	4	2	6	9	2
建物	17				2	2	2	1	2	1	2	3	2
林野	1			1									
車両	2							1				1	
船舶													
その他	19	2	2			1	1	1	2	1	4	5	

第3表 火災種別原因別出火件数

原因別 種別	合計	たばこ	こんろ	焼却炉	ストーブ	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	内燃機関	配線器具	ラマイツタチ・	たき火	灯火	取灰	放火	その他	調査不明
合計	39	1	2		1		1	1			2	1	17			1	9	3
建物	17	1	2		1			1			2	1					7	2
林野	1																1	
車両	2						1											1
船舶																		
その他	19												17				2	

第4表 月別り災世帯数及びり災人員

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	世帯数	15				2	3	2	1	1		2	3	1
	人員	39				6	9	9	2	3		4	5	1
全損	世帯数	2				1	1							
半損	世帯数													
小損	世帯数	13				1	2	2	1	1		2	3	1

全損： 建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ）の火災損害額がり災前の評価額の70%以上のものをいう。

半損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%以上で全損に該当しないものをいう。

小損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%未満をいう。

第5表 時間帯別原因別出火件数

原因	時間帯 合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	時間不明
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	39	1			1	2	3	5	9	7	9	1	1	
たばこ	1						1							
こんろ	2						1						1	
かまど														
風呂かまど														
炉														
焼却炉														
ストーブ	1										1			
こたつ														
ボイラー														
煙突・煙道														
排気管	1									1				
電気機器	1								1					
電気装置														
電灯・電話等の配線														
内燃機関														
配線器具	2								1		1			
火あそび														
マッチライター	1					1								
たき火	17				1	1		3	5	5	2			
溶接機・切断機														
灯火														
衝突の火花														
取灰														
火入れ	2									1	1			
放火	1										1			
放火の疑い	1							1						
その他	6								2		3	1		
不明・調査中	3	1					1	1						



第6表 過去5か年の火災発生状況

区 分		年 別				
		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火 災 件 数	合 計	39	35	40	26	39
	建 物	20	18	13	11	17
	林 野		1	7	1	1
	車 両	2	3	3	2	2
	船 舶					
	そ の 他	17	13	17	12	19
損 害 額 (千円)	合 計	45,618	34,012	95,322	59,258	53,918
	建 物	45,408	21,406	91,422	48,346	53,430
	林 野			1	1	
	車 両	92	12,470	823	10,768	185
	船 舶					
	そ の 他	118	136	3,076	143	303
建物焼損床面積 (m <sup>2</sup> )		817	59	2,157	867	771
建物焼損表面積 (m <sup>2</sup> )		166	67	74	56	83
林野焼損面積 (a)			3	64	1	2
り 災 世 帯 数		20	10	19	13	15
り 災 人 員		50	25	42	24	39
死 者		2	1	2	1	1
負 傷 者		7	3	4	4	3

第7表 地区別火災発生状況

火災種別 地区別	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	損害額 (千円)
合 計	39	17	1	2		19	53,918
宮 市	9	5	1			3	36,504
三 田 尻	5	4		1			113
華 陽	2	1				1	126
華 城	4	2				2	1,249
牟 礼	5	1				4	1
向 島							
野 島							
西 浦	2	2					22
大 道	2					2	55
右 田	2					2	5
玉 祖	5	2		1		2	15,843
富 海	2					2	
小 野	1					1	

## 救 急 の 部

### ◎ 救急の概況

#### 1 出動件数及び搬送人員

総出動件数は5,147件、搬送人員は4,398人で、昨年に比べて出動件数が672件の増、搬送人員は345人の増となった。また、1日の平均出動件数は14件、1日の平均搬送人員は12人で、1日の最多出動件数30件、1日の最少出動件数は5件であった。

#### 2 事故種別搬送人員では急病が1位

事故種別搬送人員は、例年と同様に急病が2,640人でトップとなり、全搬送人員4,398人に占める割合は60.0%と昨年の60.8%より0.8ポイント減となった。次いで一般負傷701人(15.9%)、交通事故250人(5.7%)の順となっている。

#### 3 全搬送人員の7割が60歳以上

搬送人員を年齢別で見ると、60歳代417人(9.8%)、70歳代1,020人(23.2%)、80歳以上が1,804人(41.0%)で、60歳以上でみると全体の半数を超える73.7%を占めている。

#### 4 救急救命士の特定行為実施状況

令和4年中に、救急救命士が医師の指示に基づく救命処置等を実施した傷病者は91人で、全搬送人員に占める割合は、2.2%であった。

救命処置等の内訳は、器具を使用した気道確保73件(うち気管挿管54件)、静脈路確保65件、除細動3件、薬剤投与53件であった。

令和4年の時点で、救急現場で気管挿管を行える救急救命士が27人、薬剤投与を行える救急救命士が29人となっている。また、拡大2行為を行える救急救命士も29人になり、令和4年中にショック輸液が5件、ブドウ糖投与が1件処置された。

\* 拡大2行為とは、

- ・心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液(ショック輸液)
- ・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与(ブドウ糖投与)

第8表 過去10年間の救急出動状況

年別 事故種別	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
合 計	4,305	4,217	4,252	4,494	4,469	4,682	4,554	4,253	4,475	5,147
火 災	8	2	5	1	3	8	5	4	4	4
自然災害	1							1	1	
水 難	3	3	1	5	2		1	1	1	4
交通事故	448	419	380	420	397	372	340	298	307	313
労働災害	23	28	31	29	36	40	43	46	49	53
運動競技	66	51	48	42	61	52	73	68	54	76
一般負傷	645	695	631	668	716	727	700	692	704	799
加 害	27	19	25	17	20	14	25	10	12	22
自損行為	63	39	44	33	34	37	41	36	39	28
急 病	2,526	2,482	2,578	2,741	2,680	2,908	2,832	2,572	2,729	3,162
そ の 他	495	479	509	538	520	524	494	525	575	686

第9表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 月別		合計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の
		計	害	害	事	故	害	競	傷		為		他
合計	件数	5,147	4		4	313	53	76	799	22	28	3,162	686
	人員	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
1月	件数	381				13	1	3	69		3	226	66
	人員	332				13	1	3	64		2	186	63
2月	件数	379	1			30	3	3	62	2	1	239	38
	人員	324	1			23	3	3	58		1	198	37
3月	件数	429				20	3	8	74		4	256	64
	人員	368				16	3	8	67		3	212	59
4月	件数	371	1		1	20	2	1	58	4		234	50
	人員	322	1		1	12	2	1	52	2		205	46
5月	件数	389				24	1	5	63	1	4	235	56
	人員	349				22		5	56	2	3	207	54
6月	件数	400				32	11	7	62		3	241	44
	人員	353				32	9	8	56		2	207	39
7月	件数	444				22	3	21	73	2	3	278	42
	人員	388				15	4	23	63	1	3	240	39
8月	件数	558			2	31	9	10	58	1	3	359	85
	人員	471			2	24	9	9	47		2	300	78
9月	件数	400				23	7	1	68	5	3	242	51
	人員	338				16	4	1	61	3	1	205	47
10月	件数	452	1		1	34	4	4	69	3	1	264	71
	人員	376	1			27	4	3	57	1	1	214	68
11月	件数	448	1			30	7	12	70	3	1	270	54
	人員	386	1			23	7	14	62	3	1	225	50
12月	件数	496				34	2	1	73	1	2	318	65
	人員	391				27	2	1	58			241	62

第10表 事故種別曜日別出動件数

曜日 区分	合計	月	火	水	木	金	土	日
合計	5,147	764	722	744	699	744	738	736
火災	4	2	2					
自然災害								
水難事故	4			2	1		1	
交通事故	313	57	43	41	46	47	36	43
労働災害	53	8	7	12	13	7	4	2
運動競技	76	9	7	8	7	4	16	25
一般負傷	799	120	114	100	106	114	125	120
加害	22	3	2	2	2	1	4	8
自損事故	28	5	6	4	5		3	5
急病	3,162	450	437	463	416	451	470	475
その他	686	110	104	112	103	120	79	58

第11表 事故種別時間帯別搬送人員

事故種別 時間帯	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
0 ~ 2	154				3	1		14	1	1	123	11
2 ~ 4	123			2	3			19		1	90	8
4 ~ 6	145	1			4			25		1	107	7
6 ~ 8	269				22	1		48	1	2	192	3
8 ~ 10	614				28	5	24	120	1	1	370	65
10 ~ 12	617	1			40	16	16	98	1		331	114
12 ~ 14	523				32	9	15	86		3	261	117
14 ~ 16	551				37	7	11	81	2	2	277	134
16 ~ 18	487				37	7	8	70		2	265	98
18 ~ 20	407	1			21	1	4	69	2	3	262	44
20 ~ 22	305			1	18	1	1	47	4	3	209	21
22 ~ 24	203	1			5			24			153	20

第12表 平日・休日別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
平 日	3,484	4		3	199	46	50	557	4	14	2,038	569
休 日	914				51	2	29	144	8	5	602	73

第13表 年齢区分別事故種別搬送人員

事故種別 年齢区分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
新 生 児	4										1	3
乳 幼 児	125				7			17			91	10
少 年	116				18		24	14	1	1	52	6
成 人	1,085	1		2	127	39	55	92	8	12	619	130
高 齢 者	3,068	3		1	98	9		578	3	6	1,877	493

凡 例

- 新生児 : 生後28日未満の者
- 乳幼児 : 生後28日以上満7歳未満の者
- 少年 : 満7歳以上満18歳未満の者
- 成人 : 満18歳以上満65歳未満の者
- 高齢者 : 満65歳以上の者

第13表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）

事故種別		合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
年齢区分													
合 計	計	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
	男	2,271	3		3	136	29	76	309	5	13	1,356	341
	女	2,113	1			114	19	9	392	7	6	1,264	301
0 ~ 9	計	152				12		1	20			104	15
	男	90				8		1	10			62	9
	女	62				4			10			42	6
10 ~ 19	計	131				21	4	25	13	1	2	59	6
	男	70				13		22	6		1	25	3
	女	67				8	4	9	7	1	1	34	3
20 ~ 29	計	188			1	23	11	10	9	3	3	113	15
	男	87			1	17	6	10	6	2	2	40	3
	女	101				6	5		3	1	1	73	12
30 ~ 39	計	172			1	21	7	16	11		1	98	17
	男	103			1	12	6	16	8		1	54	5
	女	69				9	1		3			44	12
40 ~ 49	計	229	1			30	9	21	13	1	3	122	29
	男	148	1			11	8	21	11		2	73	21
	女	81				19	1		2	1	1	49	8
50 ~ 59	計	285				31	6	6	32	3	4	167	36
	男	166				19	3	6	19	2	2	92	23
	女	119				12	3		13	1	2	75	13
60 ~ 69	計	417	1		1	33	5		50	2	3	260	62
	男	254	1		1	18	4		27	1	2	157	43
	女	163				15	1		23	1	1	103	19
70 ~ 79	計	1,020	1			40	6		173	2	2	641	155
	男	595	1			19	2		90		2	390	91
	女	405				21	4		83	2		231	64
80歳以上	計	1,804	1			39			380		1	1,076	307
	男	758				19			132		1	463	143
	女	1,046	1			20			248			613	164



第14表 事故種別傷病程度別搬送人員

種別 区分	傷 病 程 度 区 分					
	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
合 計	4,398	106	98	2,478	1,716	
火 災	4	1		1	2	
自 然 災 害						
水 難 事 故	3	1		2		
交 通 事 故	250		3	64	183	
労 働 災 害	48			19	29	
運 動 競 技	79			42	37	
一 般 負 傷	701	4		403	294	
加 害	12			1	11	
自 損 行 為	19	5		5	9	
急 病	2,640	90	60	1,381	1,109	
そ の 他	642	5	35	560	42	

凡 例

- 死 亡 : 初診時において、死亡が確認されたもの
- 重 症 : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中 等 症 : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽 症 : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- そ の 他 : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第15表 発生場所別搬送人員

発生場所 区分	合 計	発生場所				
		住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	4,398	2,420	1,417	122	384	55
急 病	2,640	1,948	535	76	64	17
交 通 事 故	250	2	7	1	235	5
一 般 負 傷	701	440	148	5	83	25
そ の 他	807	30	727	40	2	8

第16表 現場到着所要時間別出動件数

区分 事故種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 所要 時間 (分)
合計	5,147	17	228	3,527	1,333	42	8.0
急病	3,162	6	95	2,137	891	33	8.6
交通事故	313	1	19	216	75	2	8.0
一般負傷	799		35	523	241		5.3
その他	873	10	79	651	126	7	7.1

第17表 収容所要時間別搬送人員

区分 事故種別	合計	10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上 30分 未満	30分 以上 60分 未満	60分 以上 120分 未満	120分 以上	平均 所要 時間 (分)
合計	4,398		95	861	2,733	692	17	37.4
急病	2,640		19	407	1,784	422	8	44.2
交通事故	250		2	29	162	55	2	47.2
一般負傷	701		3	72	488	135	3	47.3
その他	807		71	353	299	80	4	35.3

※覚知から病院収容までの所要時間

第18表 救急隊員の行った応急処置数

処置		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	
		合計						
処置件数合計		16,036		10,125	1,007	2,379	2,525	
止	血	63		7	7	42	7	
固	定	175		7	87	47	34	
人	工呼吸	31		24		2	5	
心臓	マッサージ	6		5		1		
	うち自動	4		3		1		
心	肺蘇生	98		81	1	9	7	
	うち自動	50		44		4	2	
酸	素吸入	809		560	11	43	195	
気	道確保	94		75	1	10	8	
保	温	21		11	3	3	4	
被	覆	236		15	51	143	27	
その他		3,966		2,419	262	636	649	
拡	在宅療法	点	滴	2		2		
		外	瘻	2		1	1	
		その他		32		29	2	1
大	喉頭鏡・鉗子		11		8	3		
	経鼻エアウェイ		1				1	
	ショックパンツ							
応	血圧測定		3,781	2,290	257	615	619	
	聴診器		898	703	44	60	91	
	血中酸素飽和度		3,927	2,380	263	632	652	
急	心電図		1,679	1,330	20	121	208	
	処	救命士実施	除細動	3	3			
			静脈路確保	65	56		2	7
薬剤投与			57	50		1	6	
ブドウ糖投与			1	1				
ショック輸液			5	3		1	1	
ラリングアル等			19	18			1	
気管挿管			54	46		3	5	

第19表 収容医療機関別搬送人員

告示別	事故種別 開設主体別		合 計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
	合 計						
	合 計		4,398	2,640	250	701	807
救急告示医療機関	国 立		73	30			43
	公 立		1,581	1,033	46	118	384
	公 的		100	32			68
	私 的	病 院	2,517	1,476	191	565	285
		診 療 所					
小 計		4,271	2,571	237	683	780	
その他医療機関	国 立						
	公 立		9				9
	公 的						
	私 的	病 院	13	4			9
		診 療 所	101	65	13	18	5
小 計		123	69	13	18	23	
その他の場所		4				4	

※ その他の場所 : 整骨院等や医療機関へ収容する目的でヘリポート等へ中継搬送した場合をいう。(ドクターヘリを使用した場合を除く。)

第20表 救急医療体制施設別搬送人員

区 分	傷病程度		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
	合 計						
合 計		4,271	106	97	2,441	1,627	
二次救急医療施設		2,683	5		1,517	1,161	
三次救急医療施設		1,588	101	97	924	466	

第21表 署所別出動件数及び搬送人員

事故種別		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
署所別													
合 計	件数	5,147	4		4	313	53	76	799	22	28	3,162	686
	人員	4,398	4		3	250	48	79	701	12	19	2,640	642
本 署	件数	3,290	4		2	183	28	65	484	14	14	1,910	586
	人員	2,868	4		2	147	26	69	429	9	8	1,619	555
南出張所	件数	926			1	68	14	5	164	5	9	599	61
	人員	776				57	14	4	144	3	6	497	51
東出張所	件数	931			1	62	11	6	151	3	5	653	39
	人員	754			1	46	8	6	128		5	524	36

# 救 助 の 部

## ◎ 救助の概要

### 1 救助出動件数

令和4年の救助出動件数は47件で、昨年と比べて4件の減となった。

### 2 救助活動件数と救助人員

出動件数47件のうち、実際に救助活動を実施した件数は33件で、救助人員は34人であった。

### 3 交通事故に伴う救助出動が第1位

救助出動件数47件のうち、交通事故による出動が18件で、全件数の約38%を占めている。

第22表 事故種別救助活動の状況

区分	事故種別 合計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
		災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	事	事	害	による	等	及	事	他
			故	故	等	による	による	び	故	
					自然	による	事故	酸		
					災害	事故		欠		
								事		
								故		
出動件数	47	1	18	4		1	9	1		13
活動件数	33	1	13	2			4			13
救助人員	34	1	14	2			4			13

第23表 発生場所別救助活動の状況

区分	発生場所 合計	屋 内		屋 外						地 下	そ の 他
		住 宅	その他の屋内	道 路		水 面		山 岳	その他の屋外		
				高 速 自 動 車 道	そ の 他 の 道 路	内 水 面	外 水 面				
出動件数	47	9		1	12	4	5	7	9		
活動件数	33	4			9	4	3	7	6		
救助人員	34	4			10	4	3	7	6		

第24表 事故種別出動車両の状況

区分	事故種別	合	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
		計	災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
合	計	200	9	80	26		5	18	3		59
救助工作車		46	1	17	4		1	9	1		13
消防ポンプ自動車		55	4	24	7		2		1		17
はしご自動車											
化学消防車		8		4	2			1			1
指揮車		31	1	14	4		1	1			10
救急自動車		49	2	21	4		1	7	1		13
その他		10			5						5
ヘリコプター											
消防団車両		1	1								

第25表 事故種別出動件数・救助人員の状況

年別	事故種別	合	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
	区分	計	災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	災	故	故	害	による	による	酸	事	他
R4	出動件数	47	1	18	4		1	9	1		13
	救助人員	34	1	14	2			4			13
R3	出動件数	51	1	26	2		3	9			10
	救助人員	39	1	19	2		2	5			10
増・減	出動件数	▲4		▲8	2		▲2	0	1		3
	救助人員	▲5		▲5	0		▲2	▲1			3



第26表 過去5年間の救助出動状況

事故種別		年 別				
		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
合計	出動件数	49	38	57	51	47
	活動件数	27	26	49	37	33
	救助人員	32	24	52	39	34
火災	出動件数	3	2	2	1	1
	活動件数	3	2	2	1	1
	救助人員	3	1	3	1	1
交通事故	出動件数	25	16	24	26	18
	活動件数	13	12	20	17	13
	救助人員	18	12	22	19	14
水難事故	出動件数		1	2	2	4
	活動件数		1	2	2	2
	救助人員		1	2	2	2
自然災害事故	出動件数	1				
	活動件数					
	救助人員					
機械による事故	出動件数	2	2	1	3	1
	活動件数	1	1	1	2	
	救助人員	1	1	1	2	
建物等による事故	出動件数	1	6	9	9	9
	活動件数		4	9	5	4
	救助人員		3	8	5	4
ガス及び酸欠事故	出動件数			2		1
	活動件数			2		
	救助人員			2		
その他	出動件数	17	11	17	10	13
	活動件数	10	6	13	10	13
	救助人員	10	6	14	10	13